

2019年11月26日  
東レ株式会社

## リサイクルPET原料を用いたPrimeflex®の開発について

東レ株式会社(本社:東京都中央区、社長:日覺昭廣、以下「東レ」)はこのたび、しなやかなストレッチ性を特長とする機能素材「Primeflex®」に、新たにリサイクルPET原料を用いた環境配慮型シリーズを加え、2021年春夏シーズンから展開します。リサイクル原料を活用したバイメタル構造の実現により、優れたストレッチ性とストレッチバック性はそのままに、構成成分の半分以上(約68%)を環境配慮型原料化することに成功しました。今後、アクティブスポーツ用途からライフスタイル用途まで、織・編物を含めた幅広いテキスタイルとして展開していく計画です。販売目標は、初年度10,000反、3年後には60,000反を目指します。

Primeflex®は、2つの異なる成分がバイメタル型に配された原糸を用いることで優れたストレッチ特性を発現します。東レはこれまでにバイメタル型ストレッチ原糸として、ライクラT400®ファイバー(PTT/PET複合糸)、PBT/PET複合糸、Nylon複合糸を開発し、用途に応じたバリエーション展開を図ってきました。

今回の開発は、サステナビリティに配慮したPTT/PET複合糸の更なる環境配慮高度化を目標に実施したもので、もともと部分植物由来であるPTT(ポリトリメチレンテレフタレート)と、通常廃棄される工程屑をリサイクルしたPET原料を組み合わせることで、構成成分の約68%を環境配慮型素材とした、環境にやさしいストレッチ原糸を実現させました。本原糸は、バイメタル型に張り合わされた2種ポリマーの特性差によりストレッチ性を発現します。従来、一般的なリサイクルPET原料では、優れたストレッチ性の発現が困難でしたが、東レのポリマー品質制御技術と紡糸技術の組み合わせにより、リサイクルPET原料でもストレッチ性をバージンPET同様レベルに維持した、新しい環境配慮型Primeflex®の開発に成功しました。

スポーツテキスタイルにおいて高機能ストレッチ性はもはや必須ともいえる機能性です。東レは、機能性レベルは損なわず、特に昨今、ユーザーからの要望が高いサステナビリティへの配慮を要素として加え、素材の観点から開発を進めています。このたび開発した環境配慮型Primeflex®は、あらゆる日常シーンに対応できる新素材として、日本国内のみならず、グローバル市場に向けて広く展開してまいります。

※ライクラT400®(LYCRA T400®)は、The LYCRA Companyの商標です。



2020年東レキャンペーンガール  
Iris Woo(アイリス・ウー)

今回開発した環境配慮型 Primeflex®の概要は、次のとおりです。

1. 特長
  - (1) 体の動きに追従する高いストレッチ性
  - (2) きめ細やかな表面感とスムーズな肌触り
  - (3) ソフトでしなやかな風合い
  - (4) リサイクル PET を使用したエコ素材
2. 技術ポイント
  - (1) 従来 Primeflex® 同等の優れたストレッチ性（伸び、回復性）を發揮させるリサイクル PET ポリマーの品質制御技術
  - (2) 布帛設計・加工技術による従来 Primeflex® 同等のテキスタイル品位
3. 発売時期 2021年春夏シーズンより
4. 展開用途 スポーツ・カジュアル用途、婦人・紳士衣料用途
5. 販売計画 初年度(2020 年度) 500 千 m (10,千反)  
3 年後(2022 年度) 3,000 千 m (60,千反)

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

東レ株式会社 広報室 (東京)TEL:03-3245-5179 (大阪)TEL:06-7688-3085

## スポーツ素材販売概況について

### 1. 全体概況

スポーツ・健康意識の高まりとともに、東レのスポーツウェア向け素材の売上高は、前年比 110%の伸長率で成長しています。国内市場は厳しい景況感を反映して、微減ではありますが、輸出向けが牽引しました。

特に Primeflex®は、前年比 120%の成長と好調でした。

### 2. 市場トレンド

スポーツ市場全体でエコロジー・サステナブルへの関心が強まり、モノやサービスの価値観を見直す傾向がスポーツやライフスタイルにも大きな影響を与えています。最終消費者の意識の高まりから、スポーツメーカー各社も、それぞれの手法でサステナブル化を加速させ、さらに消費者への訴求を強くしている傾向にあります。

用途別にみると、水着向け素材では、特に遊泳水着用で豪雨・台風など天候不順の影響を受け、昨年比 90%と厳しいシーズンとなりました。一方、日焼け予防の為のラッシュガードや、ヨガ、水際アクティビティなど水陸両用ウェアに使われる素材は、市場の定着を見せ、昨年に引き続き堅調に推移しました。

Primeflex®の用途としては、インナーから、アウター、パンツまで幅広く広がっています。

### 3. 2020 シーズン事業計画

2020 年スポーツウェア向け素材全体としては、より高い機能性を意識した素材に注目が集まると期待しています。その中でも、Primeflex®は前年比 120%の拡販計画を考えており、アウター、パンツ用途、機能バリエーションの拡大を期待しています。

スポーツ意欲の高まりに伴い、求められる機能性も多様化かつ複雑化してきています。また、SUP など比較的新しいアクティビティが定着をみせていることにより、消費者にとつてもスポーツとカジュアルの境界が薄くなってきてることも影響し、撥水加工やストレッチ性、涼感、吸水速乾性など高機能を付したウェアは引き続き順調に拡大していくとみています。

今回開発した新たなタイプのPrimeflex®は、消費者の求める機能性と市場のトレンドであるサステナブルを両立させた重点戦略素材として、一層の販売拡大を図ってまいります。

以上